

2023(令和5)年度公益社団法人日本図書館協会公共図書館部会

第1回幹事会議案書

開催日時：～2023年4月28日(書面決議)

議案第1号	2023(令和5)年度公共図書館部会幹事選出について
議案第2号	2023-2025年度公共図書館部会代議員候補の推薦について
議案第3号	2023(令和5)年度公共図書館部会総会の開催について
議案第4号	2022(令和4)年度公共図書館部会事業報告(案)について
議案第5号	2022(令和4)年度公共図書館部会収支決算書(案)について

報告1	2023(令和5)年度公共図書館部会事業計画
報告2	2023(令和5)年度公共図書館部会収支予算計画書

部会長・副部会長の任期は、幹事任期と同一のため、部会規程第9条「幹事の任期は、定款34条の規定を準用し、本法人の役員と同一とする。」となる。このため、2023年4月1日現在の部会長・副部会長任期は、2023年6月開催予定(6月15日開催予定)の代議員総会までとなる。4月1日の人事異動で後任の館長が発令された場合は、前任者を引き継ぐこととなる。

幹事の任期も同様の考え方をしているが、地区によって幹事が変わる場合は4月1日に選出可能であれば、その方を幹事選出名簿に掲載し議案としている。

議案第 1 号 2023(令和 5)年度公共図書館部会幹事選出について

		2023 年度幹事候補		2022 年度幹事	
選出単位		氏名	所属等	氏名	所属等
1	北日本	仁和 由紀人	青森県立図書館	佐藤 禎人	青森県立図書館
2		菅原 敏紀	秋田県立図書館	藤岡 宏章	岩手県立図書館
3	関東甲 信越静 岡	小田部 修一※	茨城県立図書館	小田部 修一	茨城県立図書館
4		柴 雅房	静岡県立中央図書館	宇梶 宏美	栃木県立図書館
5		齋藤 明子	前橋市立図書館	尾崎 尚子	さいたま市立中央図書館
6	東海 北陸	田村 俊作	石川県立図書館	酒井 雅洋	石川県立図書館
7		清水 俊治	愛知県図書館	平松 哉人	愛知県図書館
8	近畿	吉本 馨	大阪府立中央図書館	大賀 浩一	大阪府立中央図書館
9		歌 保晴	和歌山県立図書館	浦部 文子	堺市立中央図書館
10	中国 四国	杉本 幸三	高知県立図書館	森脇 宏介	島根県立図書館
11		山本 由紀子	岡山市立中央図書館	小池 照雄	愛媛県立図書館
12	九州 沖縄	吉永 明彦	熊本県立図書館	柴田 憲志	北九州市立中央図書館
13		松崎 ちはる	福岡市立総合図書館	大谷 修一郎	熊本市立図書館
14	個人会員	赤沼 知里	(千葉県立西部図書館)	安宅 仁志	(千葉県立西部図書館)
15		水澤 弘幸※	(さいたま市立東浦和図書館)	水澤 弘幸	(さいたま市立東浦和図書館)
16		中川 恭一	(元西東京市中央図書館 長)	堀 渡	(元白百合女子大学)

※は、2022 年度から継続しての幹事

敬称略

部会規程

(幹事の選出) 施設・個人会員とも部会総会の承認が必要。幹事会で先行確認。

第6条 幹事の選出方法は次のとおりとする。

- (1) 施設等会員選出幹事については、別表1に掲げる各地区の施設等会員から2名を互選により選出し、部会総会で承認する。ただし、関東甲信越静岡地区からの選出数については3名とすることができる。
- (2) 個人会員選出幹事については、第10条に規定する幹事会において、部会長が候補者を推薦し、その幹事会の承認を経て、部会総会で承認する。

別表1 (第6条(1)の規定による)

地区別	都道府県名
北日本	北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県
関東甲信越静岡	茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県、静岡県
東海北陸	富山県、石川県、福井県、岐阜県、愛知県、三重県
近畿	滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県
中国四国	鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県
九州沖縄	福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

議案第 2 号 2023-2025 年度公共図書館部会代議員候補の推薦について

		2023-2025 年度代議員推薦候補		2022 年度代議員	
	選出単位	氏名	所属等	氏名	所属等
1	北日本	村上 泰子	青森市民図書館	佐藤 禎人	青森県立図書館
2		菅原 敏紀	秋田県立図書館	猿川 由子	盛岡市都南図書館
3	関東甲信 越静岡	小田部 修一※	茨城県立図書館	小田部 修一	茨城県立図書館
4		齋藤 明子※	前橋市立図書館	齋藤 明子	前橋市立図書館
5	東海 北陸	杉下 尚	岐阜県図書館	伊藤 信一	石川県立図書館
6		佐々木 智宏	福井県立図書館	平松 哉人	愛知県図書館
7	近畿	中西 進※	京都市立図書館	中西 進	京都市中央図書館
8		村上 元伸※	兵庫県立図書館	村上 元伸	兵庫県立図書館
9	中国 四国	(選考中)		松本 道夫	山口県立山口図書館
10		小林 敬治◎	徳島県立図書館	藤川 隆	徳島県立図書館
11	九州	池田 浩※	長崎県立長崎図書館	池田 浩	長崎県立長崎図書館
12	沖縄	(選考中)		原 恒久	佐賀県立図書館

※は、2022 年度から継続しての代議員 ◎は 5 月に交代の可能性あり
 選考中の代議員は推薦決定後、幹事会の承認を受ける予定です。

敬称略

部会規程

(協会代議員の推薦)

第 12 条 本法人の代議員選挙規程第 19 条の規定により代議員候補者の推薦を行う場合、部会長は各地区からの推薦を得て、幹事会の承認を経て本法人の選挙管理委員会に推薦する。

- 2 部会長は、代議員候補者の推薦にあたり、各地区の施設等会員選出幹事に、理事会から依頼された代議員の必要候補者数を各地区施設会員の会員数に鑑みて、依頼する。
- 3 前項により推薦した代議員が欠けた場合には、部会長は、当該代議員が欠となる地区から速やかに補欠の候補者を推薦するものとする。

2021 年 9 月 30 日理事会決定代議員定数(12)

＝2021 年度第 4 回公共図書館部会幹事会で決定した代議員数 (12)

地区別	代議員数
北日本	2
関東甲信越静岡	2
東海北陸	2
近畿	2
中国四国	2
九州沖縄	2

議案第 3 号 2023(令和 5)年度公共図書館部会総会の開催について

開催方法

議決権行使による書面決議で開催

従前、日本図書館協会の代議員総会当日の前段で開催していた部会総会は、部会員 3000 名近くおり、大半の部会員は委任状により出席していた。また、代議員総会の前段で開催していたが、そちらの対応に部会事務局員が手を取られ人的な対応が難しいこともあり、書面決議による議決権行使で行う。

議決権行使の方法

部会ホームページに議決権行使書式の掲載及び入力して行使できる方法を提示、送信できない会員には fax や郵送による議決権行使方法を提示。

日時

2023 年 5 月開催予定の第 2 回幹事会終了後～2023 年 6 月 9 日（金）16：00 まで

議案等

第 1 号 2022（令和 4）年度公共図書館部会事業報告及び収支決算報告について

第 2 号 2023（令和 5）年度公共図書館部会事業計画及び収支予算について

第 3 号 2023（令和 5）年度公共図書館部会幹事選出について

第 4 号 2023（令和 5）年度公共図書館部会部会長・副部会長選出について
報告事項

1 2023 - 2025 年度公共図書館部会代議員候補の推薦について

議案第 4 号 2022(令和 4)年度公共図書館部会事業報告(案)について

1 2022(令和 4)年度公共図書館部会総会

日時 2022年5月24日(火)～6月9日(木)

部会構成員

2,784(個人会員1,601、施設会員1,166、団体会員17:2022年4月30日現在)

議決権行使総数:658名(非会員を除き、重複決議は決議時間の遅いものを有効とした。)

部会規程第4条第5項第7項第9項により構成員の10分の1の人数の意思表示をもって部会総会が成立し、決議は部会成立構成員の過半数をもって行うという規定によって開催。

議案第1号 2021(令和3)年度公共図書館部会事業報告及び決算報告について

賛成 657 反対 0 記入なし 1

議案第2号 2022(令和4)年度公共図書館部会事業計画及び予算について

賛成 657 反対 0 記入なし 1

議案第3号 2022(令和4)年度公共図書館部会幹事の選出について

賛成 655 反対 1 記入なし 2

議案第4号 2022(令和4)年度公共図書館部会部会長・副部会長の選出について

賛成 655 反対 1 記入なし 2

議案第5号 公共図書館部会役員等の選出について、部会長・副部会長選出サイクルについて

賛成 655 反対 1 記入なし 2

なお、今回の議決権行使には関連する意見があった。

○施設会員の異動に伴う役員選出や出席状態は各々の施設の問題であって、協会が規程を整備する類の問題では無いと思われまます。議案の年度初めの各館の早期提出や代理の出席を認めるなど、の措置で構わないのではないのでしょうか?

A) この議案は、公共図書館部会の総会議案として部会幹事会が提案しています。各種規程上、部会の正式な役員を早期に決定しなければ、部会総会の開催決定や議案決定もできないため、それを回避する方法として提案しています。

2 幹事会の開催

(1) 第1回幹事会 2022年4月26日までの期間で書面決議

議案番号	議案名	賛成 ○	反対 ×	無印 保留
第1号	2022年度公共図書館部会幹事選出について	15	0	0
第2号	2022-2025年度公共図書館部会代議員候補の推薦について	15	0	0
第3号	2022年度公共図書館部会総会の開催について	15	0	0

第4号	2021年度公共図書館部会事業報告(案)について	15	0	0
第5号	2021年度公共図書館部会収支決算書(案)について	15	0	0
第6号	公益社団法人日本図書館協会代議員定数等検討委員会委員の推薦について	14	0	1

以上の結果、賛成多数で議案第1号から第6号まで議決された。

(2) 第2回幹事会 5月20日(金) 10時～12時

第1号	2022(令和4)年度公共図書館部会幹事の選出について(追加)	14	0	1
第2号	2022(令和4)年度公共図書館部会部会長・副部会長の選出について	14	0	1
第3号	公共図書館部会役員等の選出について(申合せ案)	14	0	1
第4号	公共図書館部会部会長・副部会長選出サイクルについて(案)	14	0	1
第5号	2022(令和4)年度公共図書館部会総会議案について	14	0	1
第6号	2022-2025年度公共図書館部会推薦代議員候補について(追加)	14	0	1
第7号	公共図書館部会代議員定数等検討委員会委員の推薦について	14	0	1
第8号	2022年度公共図書館部会調査活動案:非来館型サービスを含めたアフターコロナの図書館サービス調査について	14	0	1

Zoom出席13名、議決権行使出席1名の議決の結果、賛成多数で第1号議案から第8号議案まで可決された。

(3) 第3回幹事会 11月18日～12月1日 書面決議

第1号	2023(令和5)年度公共図書館部会事業計画(案)及び部会収支計画書(案)について	12	0	4
-----	---	----	---	---

賛成多数により可決された。

(4) 緊急議案について

2023年1月25日付公益社団法人日本図書館協会理事長名で「公共図書館部会で取組みいただきたい事項について」の依頼があり、2022年度事業計画の一部変更を各幹事の書面決議で審議を行った。

議案番号	議案名	賛成	反対	保留等
緊急議案 第1号	2022（令和4）年度公共図書館部事業計画の一部変更について	15	1	0

以上の賛成多数により、可決しアンケートを実施した。

その内容は次のとおり。

書店議連（街の本屋さんを元気にして、日本の文化を守る議員連盟）の中間報告まとめて「書店で本が売れない、書店が減っていく理由として公立図書館でのベストセラー本の複本購入・貸出や、（その改善のために）図書館における地域書店からの購入の促進、図書館納入価格などを検討しており、この5月をめどに報告書を作成する予定だときいてる。

そこで、「日本図書館協会としてもこれに適切に対応する為の情報を収集し、分析を行う必要があると考えており」（理事長依頼文）とあり、公立図書館の図書購入の実態を調査する必要がある。

主なスケジュール

- 1 都道府県立図書館に依頼 2月7日（火）
- 2 都道府県立図書館から対象図書館への送信 2月7日（火）～2月10日（金）
- 3 部会事務局への回答期限 2月28日（火）
- 4 部会事務局による集計 3月1日（水）～3月6日（月）
- 5 日本図書館協会調査事業委員会へのデータ引き渡し 3月7日（火）
- 6 同委員会の分析・報告書作成 4月4日（火）

対象図書館

- ①人口30万以上の図書館中央館 72館（市町村要覧令和3年版による）
 - ②東京23区の中央図書館 23館
- 計95館

(5) 第4回幹事会 2023（令和5）年2月28日（火）14時～16時

- ・場所 日本図書館協会 2階研修室（Zoom併用会議による開催）
- ・幹事現員数 16名（会場出席幹事3名、Zoom出席幹事11名、議決権行使2名）
- 議案第1号 2023（令和5）年度公共図書館部会事業計画（案）及び予算（案）について
- 議案第2号 2023（令和5）年度第1回幹事会及び部会総会の、日時及び場所並びに目的事項と開催方法について
- 議案第3号 全国公共図書館研究集会開催地区及び開催の留意点について
- 議案3件については、議決権行使及び会場・Zoom出席者から異論なく承認

3 全国公共図書館研究集会の開催

- (1) サービス部門 総合・経営部門研究集会

開催日：2022年10月27日(木)～2022年11月23日(水・祝)までYouTube動画配信、さらに12月22日(木)～1月31日まで延長配信

研究主題は「図書館におけるDXの可能性」

主管：福井県立図書館

基調講演 「DXでかわる図書館、かわらない図書館」

同志社大学免許資格課程センター教授 原田 隆史

視聴回数は報告等毎の合計で計5,253回あり、多くの方に視聴された。

(2) 児童青少年部門研究集会は開催年度ではなかった。

4 部会による調査

「非来館型サービスの実施及び検討状況について」を予定していたが、2023年1月25日付公益社団法人日本図書館協会理事長名による依頼により、複本の購入やデータ登録時期の調査に変更して実施した。

5 公共図書館部会通信の発行

年度内2号発行予定で2号館発行

No.15=2022.6発行 No.16=2022.9発行

6 外部機関からの依頼

依頼元：独立行政法人国立美術館国立映画アーカイブ館長

内容：クラウドファンディングで確保した経費により編集制作したDVD(日本映画監督協会製作『わが映画人生』の公立図書館への寄贈調査

当初、調査対象を都道府県立・政令指定都市、県庁所在地の図書館としたが、配送想定100図書館を下回ったため、全国の公立図書館に調査を拡大。日本図書館協会の不定期配送に対応し、2023年3月3日に196の公立図書館に配送した。

議案第 5 号 2022(令和 4)年度公共図書館部会収支決算書

(案) について

2022 年度公共図書館部会 部会経費収支報告書

2022 年 4 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日まで

<収入の部>

科目	予算額	決算額	増減額	説明
部会活動費 配分予算	1,111,000	1,111,000	0	
			0	
			0	
収入計	1,111,000	1,111,000	0	

<支出の部>

科目	予算額	決算額	増減額	説明
全国公共図書館 研究集会負担金	300,000	264,290	-35,710	返金 35,710 円
幹事会交通費	532,000	58,500	-473,500	幹事会旅費 58,500 円
総会・幹事会用 消耗品費	12,000	3,162	-8,838	A4 用紙
事務費	210,000	16,705	-193,295	パイプファイル5, 部会印1、 角 2 封筒 500 枚 調査内容 変更のため、集約等の経費を 支出しなかったことによる
通信運搬費	56,000	55,500	-500	SIM カード 2 台分
予備費	1,000	0	-1,000	
			0	
支出計	1,111,000	398,157	-712,843	
収支差額	0	712,843	712,843	712,843 円は日本図書館協 会へ戻入